



笹中だより

学校教育目標

自立 自ら学び

共生 互いを支えあい

創造 未来を創る笹中生

横浜市立笹下中学校 Tel 045-841-1333 令和8年8月31日(月) 9月号

笹中HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/sasage/>

「自分を大切にする」ということ

校長 根岸 慶

新学期が始まり、子どもたちの元気な挨拶や明るい笑顔が校舎に戻ってきました。

始業式では、子どもたちに向けて「自分を大切にしてください」という話をしました。

「自分を大切にする」とはどういうことか。私は大きく分けて二つの意味があると伝えました。

一つ目は、「自分を守る」ことです。自分の命や身体を大切にし、正しく判断・行動し危険なことから自分自身を守ること。そして、つらいことや悩みを一人で抱え込まず、自分の心を守ることです。不安なとき、困ったとき、誰かに相談することも自分を大切にすることです。

二つ目は、「自分を高める」ことです。日々の学習を通して学力を身につけること、運動や生活習慣を通して体力を高めること、そして、物事を正しく判断する力、人と関わる力、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりする力など、これからの人生を支える力を身につけることです。さらに、思いやりや責任感、粘り強さなど、自分の「心」を高めていくことも含まれます。

その一方で、軽はずみな気持ちから社会のルールを破ったり、人に迷惑をかけたり、場合によってはトラブルや犯罪につながるような行動をしたりすることは、「自分を大切にすること」ではなく、逆に「自分を大切にしていない」ことになることを伝えました。

保護者の皆様におかれましては、多感な時期のお子さんたちが、視野を大きく広げ、社会のルールを守りながら健全に成長できるよう、家庭での温かい見守りとご指導をお願いいたします。

ご家庭でも、子ども達が、その場の雰囲気や友達の誘いに流されることなく、「これはやってよいことなのか」「この行動によって、誰が困るのか」「この先、どんなことにつながるのか」と立ち止まり、自分のとるべき行動を考え、正しい判断ができるようにご指導をお願いします。

また、子どもたちは、外からは元気に見えていても、心の中に不安や悩みを抱えていることがあります。ご家庭の方には、子どもたちが心の不安や悩みを一人で抱え込んでいないか、注意深く見守っていただければと思います。子どもたちが「心配をかけたくない」「叱られるかもしれない」と気を遣うことなく、安心して本音を話せる相談相手、そして一番の味方であっていただけるようお願いします。

学校と家庭が力を合わせ、子どもたちが自分の命、心、身体を守りながら、自分自身をよりよく高めていけるよう支えていきたいと思っています。ご家庭におかれましても「自分を大切にすること」という言葉を、ぜひお子さんと一緒に考えていただければ幸いです。

